

環境問題は他人事っ?!

高校生から見た西東京市!!

(あなたの意識で街は変わる!)

この記事は、
都立保谷高校国際交流委員会
が作成しました。

ここだけは読んでほしい!!

こんにちは。都立保谷高等学校の国際交流委員会です。
私たちは、いま世界の課題解決に向けて、自分たちができることを考え、活動しています。

例えば、石神井川の清掃を通して学んだことは、**小さなごみ**が、**大きな問題を生んでいる**ということです。実際に川に入り、清掃をした際、川の中に捨てられている小さなタバコや、飴の袋、空き缶が、川に蓄積されていた姿を見て、まさにここで世界全体と同じ問題が起き、生まれているのだと痛感しました。その事態に本当は誰もが気が付いているのに、見て見ぬふりをして環境問題を他人事として見過ごしているのです。

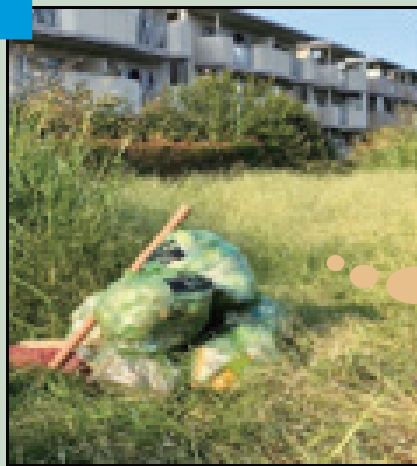
最初は小さな行動でもいいです。これらの問題を主体的に考え、行動に移しましょう。**小さな気遣いが大きな効果を生むのです。**

私たちの行動で、一緒により良い西東京市を作っていきましょう。

都立保谷高等学校国際交流委員会の主な取組

- ・保谷高祭の時のゴミ箱の設置・SDGs講演会の参加
- ・石神井川の清掃・柳泉園ゴミ処理場見学
- ・オランダの高校(Groevenbeen)との交流
(オランダはオリンピック・パラリンピック2020西東京市のホストタウンです。)

石神井川の清掃

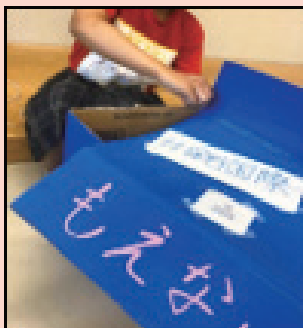


- ・空き缶、たばこ、身分証明書等のカード、布団、ライターが捨てられていた。



- ・身近なゴミが多い。
- ・いたるところに小さなごみ(飴、お菓子の袋、お惣菜のパック)が多い。

こんなことに気づきました!

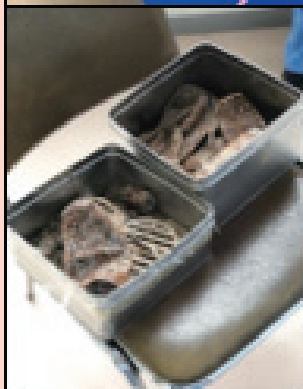


※文化祭にて

- ・正しいごみ分別ができていない。
- ・食べ残し、飲み残しが多い。
- ・ビー玉の入ったままのラムネ。
- ・ごみの量が多い。

ごみ処理施設 柳泉園見学にて

- ・ペットボトルの飲み残しがある。
- ・正しいごみ分別ができていないとリサイクルができない。



正しいごみの分別は
こちらをCheck!!



西東京市をきれいにするための小さな気遣い

- レベル1
 - ・ポイ捨てをしない。
 - ・マイバッグ、マイボトルを持ち歩こう。
- レベル2
 - ・ペットボトルを極力使わないようにしましょう。使ったとしても必ず飲みきろう。
- レベル3
 - ・無駄なものは買い過ぎないようにしよう。
 - ・ゴミの分別に対する正しい知識をもとう。
- レベル4
 - ・周りの環境に目を向け、考え、行動できる人になろう。



本校では、オランダの高校生と環境問題に関する意見交換をしています。

最後に

ここまで読んでいただきまして、ありがとうございます。
私たちが意識を変え、問題を自分事として捉えることが問題解決への大きな一歩です。周りを巻き込みながら、今の環境をより良くするための小さな行動を続ける。一緒に西東京市を環境に優しいまちにしていきましょう。最後に私たち委員会が河川清掃の際にお世話になっている、MeC西東京様に感謝申し上げます。



国際交流委員会のTwitterとインスタ

MeC西東京